

校長室だより



すまいる プラス 1

「S」+1



令和4年4月18日

半田市立亀崎小学校
発行者：橋本 寛也

校長室だより「S」+1(すまいる プラス 1)

校長室だよりのタイトルを【「S」+1】にしました。「S」は、SMILEの頭文字の「S」です。亀崎小学校を、子どもたちの笑顔、先生たちの笑顔、保護者・地域の人たちの笑顔でいっぱいになりたいという思いがあります。その後の「+1」は、毎日なんでもいいので、誰かのために「+1」の行動をする。その行動を亀崎小学校の全員が「+1」することで、スマイルの「S」がもっともって増えていってほしいという願いがあります。毎日1個の相手を思いやる行いを続けることで、校訓である「正しく 強く 美しく」に近づける子どもたちに育ってほしいです。

この「S」+1（通称：エス・プラス・ワン）は、私の感じたこと、思っていること、学校の様子など、随時、気の向くままに発行して参ります。亀小のホームページに掲載していきますので、お時間があるときに読んでいただければ幸いです。



校長 自己紹介(着任式での話)

この4月から亀崎小学校の校長として着任しました橋本寛也と申します。今日初めて校長先生と会う人ばかりだと思うので、まずは、校長先生の自己紹介を簡単にします。校長先生は、知多半島が一番北にある東海市というところで生まれ、東海市の小学校・中学校に通い、今も東海市に住んでいます。先生は、小学校の頃から体育が大好き、運動が大好きだったので、体育の先生になりました。先生の得意なスポーツは、バスケットボールです。小学校4年生の時にバスケットボールというスポーツに出会い、それ以来ずっとバスケットボールに夢中になって励んできました。みんなも何か一つでもいいので、夢中になれるものを見つけましょうね。

それから、亀崎小学校に来る前は、愛知県教育委員会というところにいました。半田市の学校に来ることが初めてなので、亀崎のことについては、300年以上続いている伝統的な潮干祭があることや亀崎小学校では、防災キャンプを行っていて、防災にとっても力を入れていることくらいしかわかっていません。これから亀崎のことを知り、亀崎のいいところを見つけていきたいと思っています。皆さんも亀崎小のことや亀崎の地域のことを校長先生に教えてくださいね。

亀崎小学校の子どもたちのため、亀崎小学校の先生方のため、そして亀崎地区全体のために少しでも役に立つことができるように、一生懸命に頑張ります。みなさん、どうぞよろしく願いします。



入学式4/6 校長式辞

新一年生のみなさん、「ご入学おめでとうございます。」私は、亀崎小学校の校長の橋本寛也と申します。よろしくお願いいたします。みなさんは今日から、亀崎小学校の1年生です。みなさんの入学を、先生方も、お兄さん、お姉さんたちも、楽しみにしていました。これから、亀崎小学校で一生懸命に勉強したり、いっぱい遊んだりしてください。校長先生から1年生のみなさんに、ある魔法の言葉を教えたいと思います。この魔法の言葉を伝えたと、相手は魔法にかかってしまい、同じ言葉を返してくれるんです。でも、この魔法の言葉を使うためには、次の3つの約束があります。1つ目、相手の顔をよく見て、2つ目、にこやかな笑顔で、3つ目、元気な声で。この3つの約束を守りながら、魔法の言葉を使いましょうね。では、その魔法の言葉とは…、もうみなさんもわかったかな？その言葉は「おはようございます」です。この魔法の言葉を使うと、自分も相手も心がほっとしますよね。(略)

保護者の皆様、お子様のご入学、誠にありがとうございます。ただいまより6年間、大切なお子様を、責任をもってお預かりいたします。わからないこと、不安なことがありましたらすぐに担任に連絡してください。家庭と学校とが力を合わせて子どもたちのために教育活動を進めていきたいと考えております。ご家庭でも、「おはようございます」「行ってらっしゃい」の挨拶を大切に子どもを学校に送り出してあげてください。きっと、子どもたちが元気に登校できるものと思います。

さあ、一年生の皆さん、今日から亀崎小学校のスタートです。勉強に運動に力一杯がんばりましょう。これでお祝いの言葉を終わります。



始業式4/7 校長の話

昨日、入学式を終え、今日から新1年生69名が加わり、全校児童520名で、令和4年度がスタートします。ところで、みんなは、今年がんばりたいこと、できるようになりたいこと、やってみたいことをもっていますか。なんでもいいんです。友達をたくさん作りたい。足が速くなりたい。逆上がりができるようになりたい。勉強を頑張る。ピアノが弾けるようになりたい。ダンスをやってみたい。いろいろあると思います。校長先生から、みんなに伝えたいことは、今言った、がんばりたい、できるようになりたい、やってみたいという「夢」をもつことです。その夢が叶ったとき、みんなはどう感じますか。「うれしい、やったー！」という気持ちになりませんか。それが「感動する」ということなのです。夢に向かって、目標に向かって、夢中になってがんばる。みんなが夢中になれる学校にしていきたいと思っています。(略)

この1年間で、亀崎小学校が、みんなが夢中になって頑張り、喜びの感動でいっぱいになるのが、今からとても楽しみです。元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱい、感動あふれる学校をみんなと、先生たちと一緒に創っていきましょう。

